



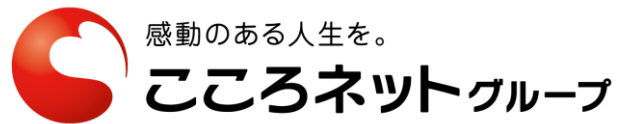
2025年3月期 決算説明資料

証券コード：6060
2025年6月18日

目次

会社概要	3
連結決算概要	8
事業別決算概要	14
第5次中期経営計画の概要	19
参考資料	33

会社概要



持株会社の概要

商号	こころネット株式会社
発足	2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	代表取締役会長 齋藤 高紀 代表取締役社長 菅野 孝太郎
資本金	5億65万円
決算日	3月31日
従業員数	グループ:510名 [外、臨時従業員30名] / 単体:33名 (2025年3月31日現在)
事業内容	グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、不動産管理、 総務・経理・人事等の管理

グループの事業内容

持株会社
こころネット(株)

葬祭事業

(株)たまのや
(株)北関東互助センター
(株)喜月堂セレオ

石材事業

カンノ・トレーディング(株)
カンノ・トレーディング・ベトナム(有)

婚礼事業

(株)With Wedding

生花事業、装販部門

(株)フルール

互助会事業

(株)ハートライン
(株)北関東互助センター

お客様のライフステージに合わせたお手伝い

七五三

成人式

結婚式

お葬式

お墓

トータルライフサポート

沿 革

<冠婚葬祭事業>

1892年(明治25年)
葬祭事業創業

<石材事業>

1929年(昭和4年)
石材事業創業

2006年4月、「こころネットグループ」発足 ※経営統合は2005年11月

2012年4月、「JASDAQ(スタンダード)」に株式を上場

2013年4月、「郡山グランドホテルグループ」と経営統合

2015年7月、「(有)牛久葬儀社」と経営統合

2017年12月、「(有)玉橋」と経営統合

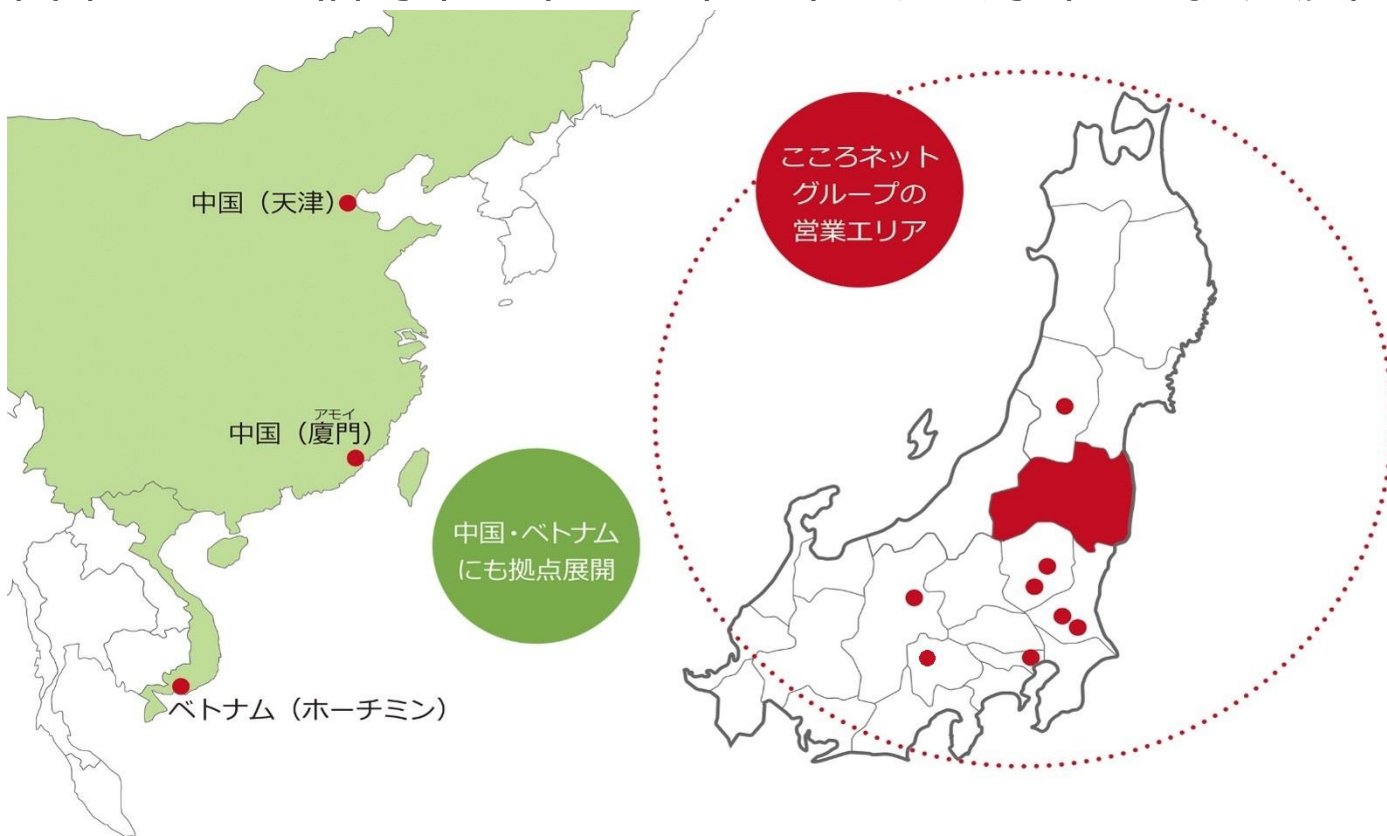
2018年12月、「(株)北関東互助センター」と経営統合

2022年4月、新市場区分「スタンダード」市場に移行

2023年9月、「喜月堂ホールディングス(株)」と経営統合

営業エリア

営業エリアは福島県を中心に東日本一円、海外にも拠点展開



国内の主な拠点・施設

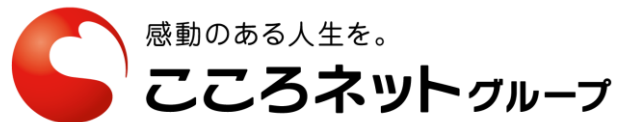
東北エリア	
葬祭会館	32
仏壇仏具販売店	2
石材卸売事業所	1
石材小売事業所	5
婚礼・宴会会場	3
生花営業所	2
関東甲信越エリア	
葬祭会館	14
仏壇仏具販売店	1
石材卸売事業所	2
石材小売事業所	3
生花営業所・生花店	2

国外の主な拠点・施設

中国		ベトナム	
石材卸売事務所(廈門)	1	墓石販売会社(ホーチミン)	1
持分法適用関連会社(天津)	1		

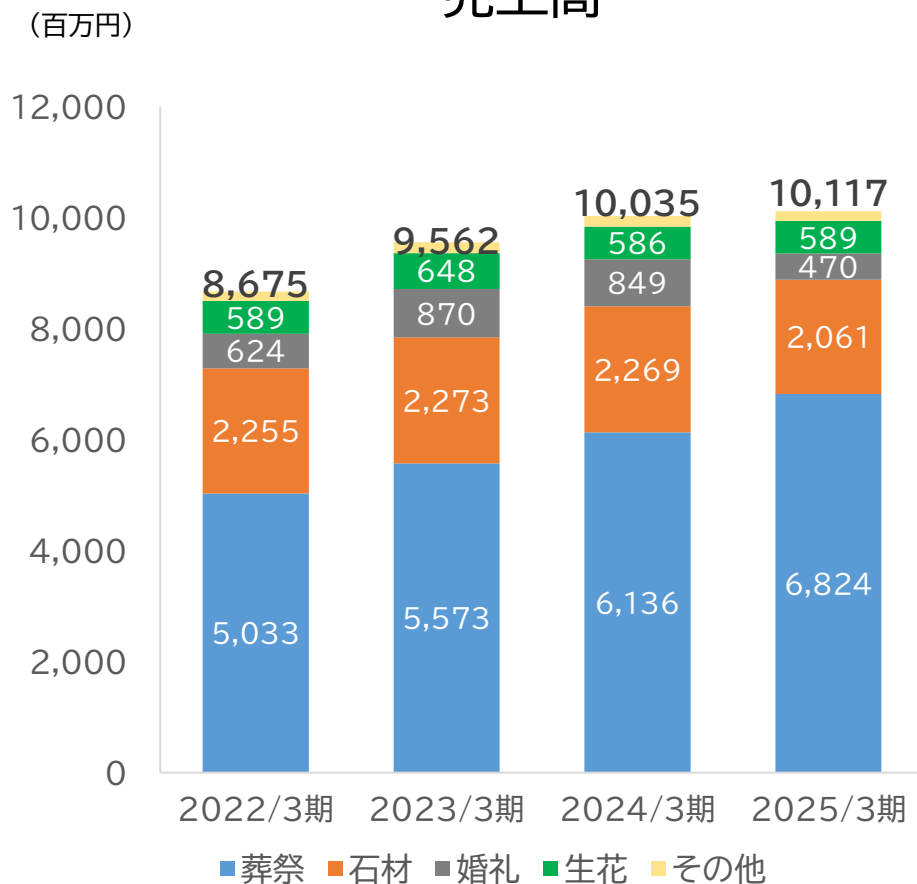
(注)2025年6月18日現在

連結決算概要

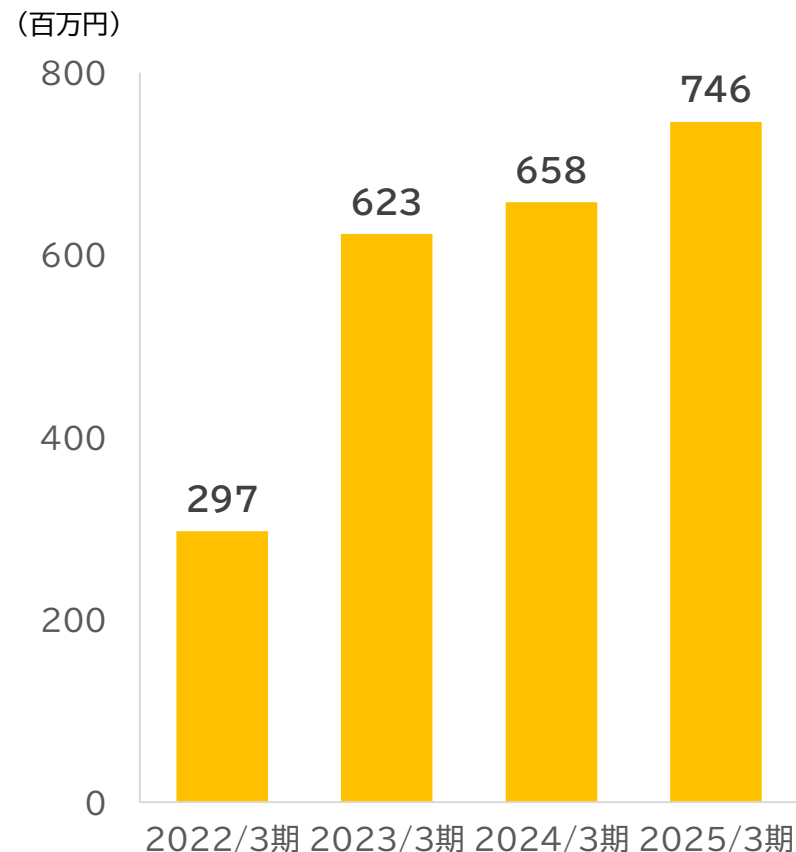


連結決算概要

売上高



営業利益



(注)1 百万円未満は切捨て

2 セグメント別売上高の「その他」は、互助会事業、装販部門、他

連結損益計算書

- 葬祭事業が好調であり5期連続増収
- 外貨建取引に係る為替差益の未発生や持分法投資損失の増加により
経常利益は減益
- 繰延税金資産の取り崩しに伴う法人税等調整額増加により
親会社に帰属する当期純利益は減益

(百万円・%)

	2024/3期	2025/3期	増減額	増減率
売上高	10,035	10,117	82	0.8
売上原価	6,656	6,644	△ 11	△ 0.2
売上総利益	3,379	3,473	93	2.8
販売費及び一般管理費	2,721	2,726	5	0.2
営業利益	658	746	88	13.5
営業外損益	171	14	△ 157	△ 91.7
経常利益	830	761	△ 68	△ 8.3
特別損益	△ 39	△ 20	19	—
法人税等	210	365	155	73.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	579	375	△ 204	△ 35.3

連結貸借対照表

- 流動資産が増加した一方、固定資産の減少により資産合計が減少
- 固定負債が増加した一方、流動負債の減少により負債合計が減少
- 自己株式立会外買付取引による自己株式の取得や利益剰余金の増加等により純資産が増加

(百万円・%)

	2024/3期	2025/3期	増 減	増減率		2024/3期	2025/3期	増 減	増減率
	金 額	金 額				金 額	金 額		
現金及び預金	3,122	3,695	573	18.4	買掛金	290	298	8	3.0
受取手形及び売掛金	551	514	△ 37	△ 6.7	短期有利子負債	33	122	88	263.4
有価証券	129	179	50	38.7	その他	1,187	873	△ 313	△ 26.4
その他	743	653	△ 89	△ 12.1	流動負債合計	1,511	1,294	△ 216	△ 14.3
流動資産合計	4,546	5,042	496	10.9	長期有利子負債	15	194	179	1,128.7
有形固定資産	8,866	8,802	△ 63	△ 0.7	前払式特定取引前受金	8,809	8,773	△ 35	△ 0.4
建物及び構築物	3,761	3,880	119	3.2	その他	358	346	△ 11	△ 3.2
土地	4,789	4,631	△ 157	△ 3.3	固定負債合計	9,182	9,315	132	1.4
その他	315	290	△ 25	△ 8.0	負債合計	10,694	10,609	△ 84	△ 0.8
無形固定資産	799	643	△ 155	△ 19.5	株主資本	8,452	8,455	2	0.0
投資その他の資産	5,055	4,710	△ 344	△ 6.8	その他	120	134	13	11.5
固定資産合計	14,721	14,156	△ 564	△ 3.8	純資産合計	8,572	8,589	16	0.2
資産合計	19,267	19,199	△ 67	△ 0.4	負債・純資産合計	19,267	19,199	△ 67	△ 0.4

流動資産…未収還付法人税等が減少
現金及び預金が増加
固定資産…建物及び構築物、供託金等が増加、のれん、繰延税金資産が減少

流動負債…未払金及び未払法人税等が減少
固定負債…長期借入金が増加
純資産 …利益剰余金が増加、自己株式の取得

連結キャッシュ・フロー計算書

■ キャッシュは人的資本への投資、設備投資等へ活用 (百万円)

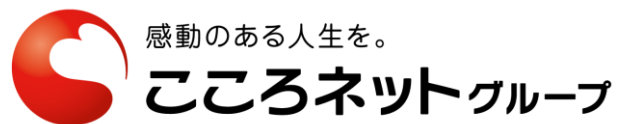
	2024/3期	2025/3期
税金等調整前当期純利益	790	740
減価償却費	397	395
減損損失	26	6
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 59	△ 35
その他	△ 95	3
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,059	1,111
有形固定資産の取得による支出	△ 701	△ 496
有形固定資産の売却による収入	301	219
貸付金の回収による収入	39	27
その他	△ 933	△ 117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,293	△ 367
長期借入金の返済による支出	△ 535	△ 65
配当金の支払額	△ 112	△ 113
その他	△ 1	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 649	△ 157
現金及び現金同等物の増減額	△ 883	573
現金及び現金同等物の期首残高	4,005	3,122
現金及び現金同等物の期末残高	3,122	3,695

主な設備投資 (百万円)	
有形固定資産の取得と修繕費	543
【新規取得】	
・「とわノイエ 門田」	73
・「とわノイエ 峰」	98
・「とわノイエ 鶴田」	37
・「とわノイエ 鎌田」	32
・「とわノイエ 矢野目」	27
・「こころ斎苑 大槻」改修費用	13
【既存施設の修繕】	
・「こころ斎苑 鎌田」	47

重点施策の主な実施状況

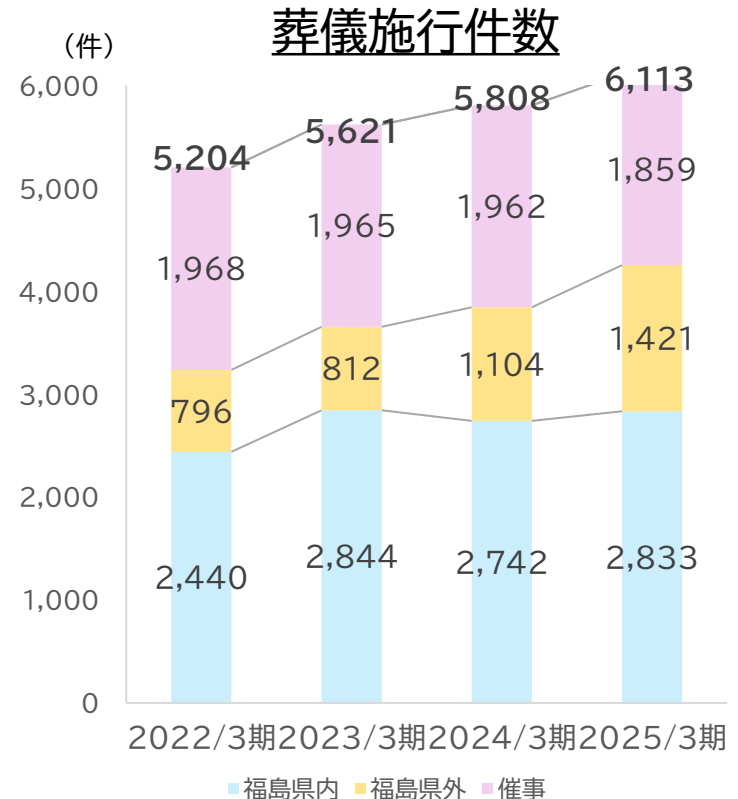
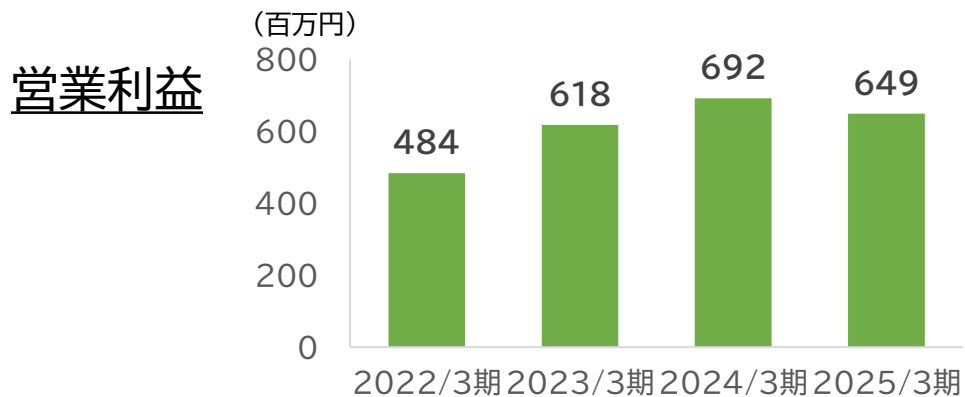
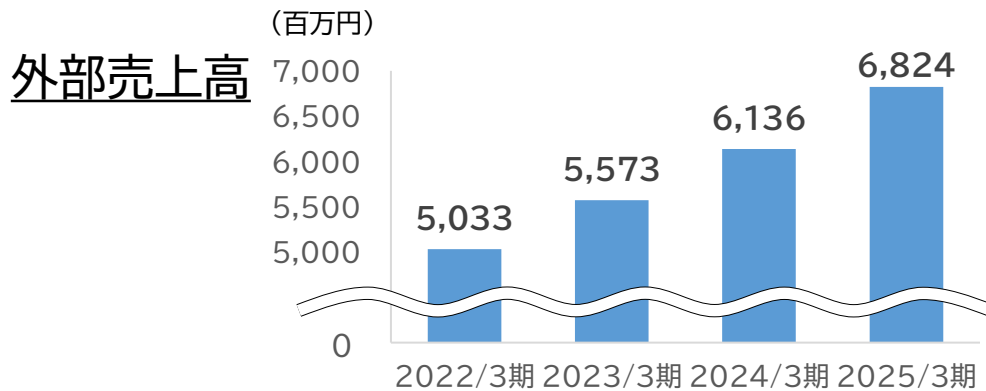
重点施策		主な実施状況
価値創造の フレームづくり	マーケティングの 高度化	<ul style="list-style-type: none"> ・コンタクトセンターの設立準備 ・情報共有ツールとCTI併用による顧客情報の共有化を実現
	生産性向上の 加速	<ul style="list-style-type: none"> ・間接業務の一部集約 ・管理会計システムの刷新
経営資源の 集中と深化	戦略的アセット マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> ・葬祭会館6施設の開設 (福島県内4施設、栃木県内2施設) ・婚礼事業の一部料飲業務の業務移管
	事業開発による 業容拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・Web事業の継続展開
経営基盤の 強化	人事戦略の ブラッシュアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ会社間での労働環境統一化 ・多面評価によるリーダー人材育成
	コーポレート ガバナンスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・執行役員導入に向けた準備

事業別決算概要



葬祭事業

- 営業エリアの死亡者数は微増傾向で推移した一方、コロナ禍以降も葬儀の小規模化・簡素化は継続
- 新規出店・M&A子会社の通年業績寄与により売上増加
- のれん償却額及び施設修繕等により経費が増加し利益減

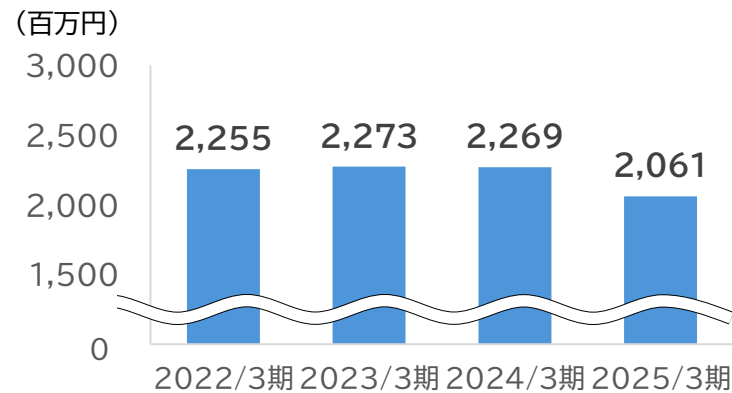


(注) 営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含む

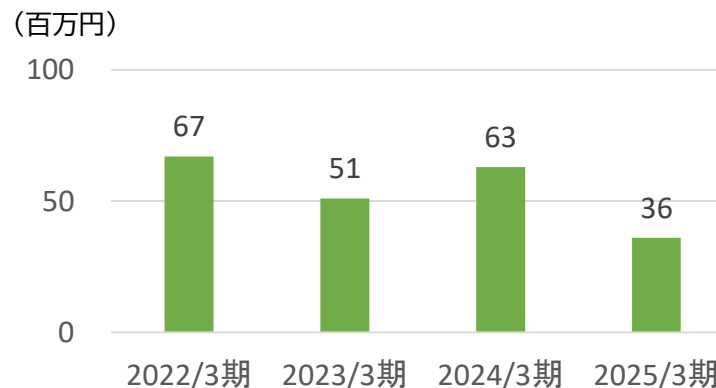
石材事業

- 円安進行や物流コストの高騰により仕入価格が上昇
- 卸売は販売価格を見直し単価増加も、販売数量が大幅減少
- 小売は墓石販売・リフォーム・墓じまいなど販売件数が増加も単価が減少

外部売上高



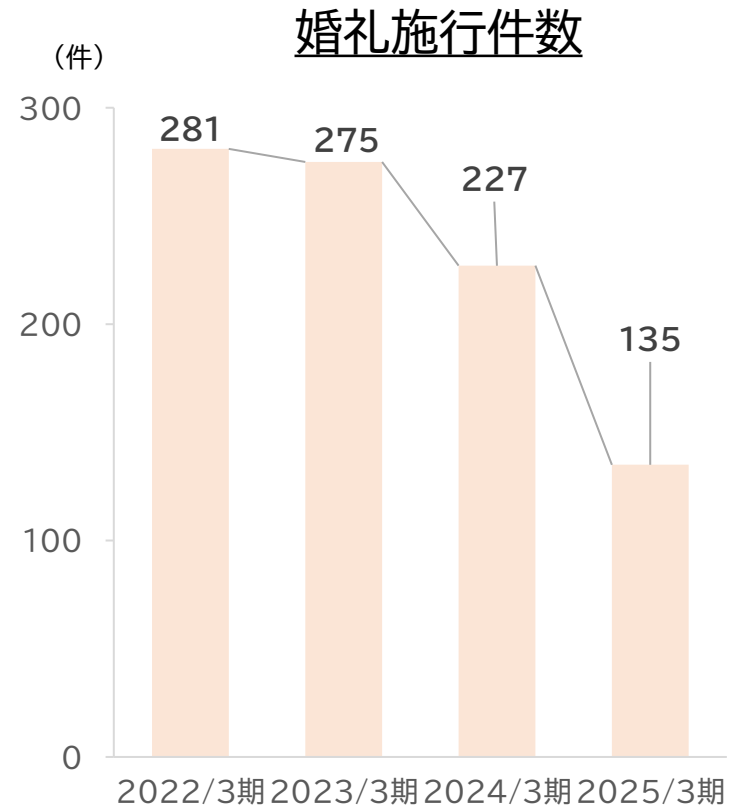
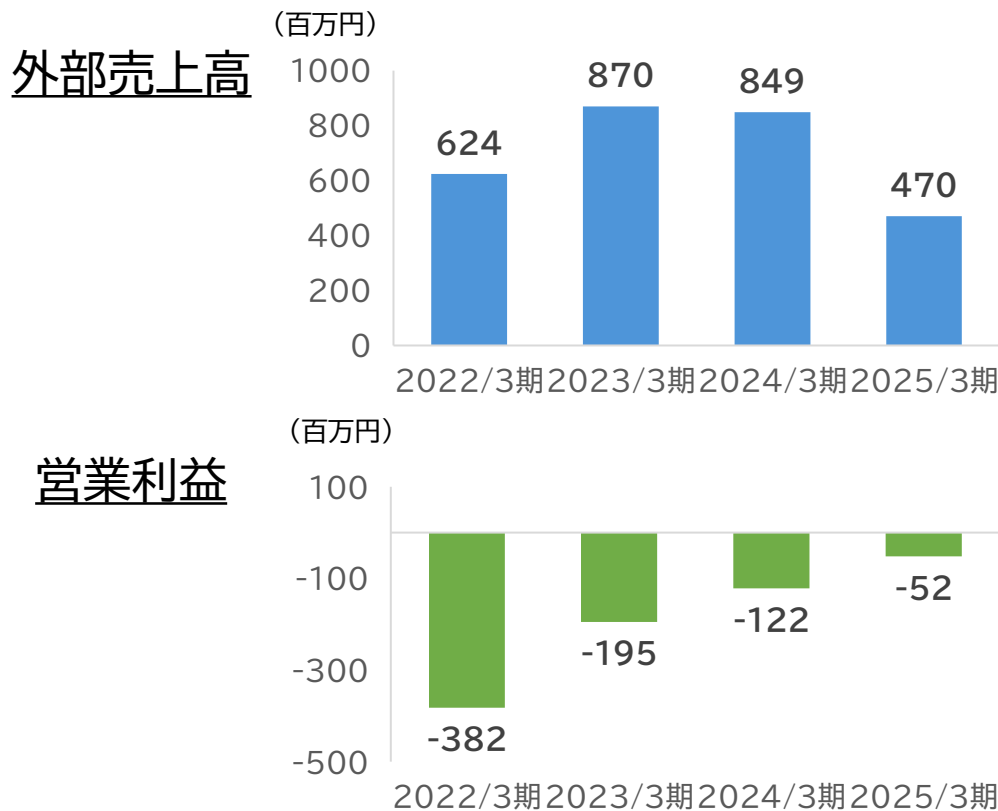
営業利益



(注)営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含む

婚礼事業

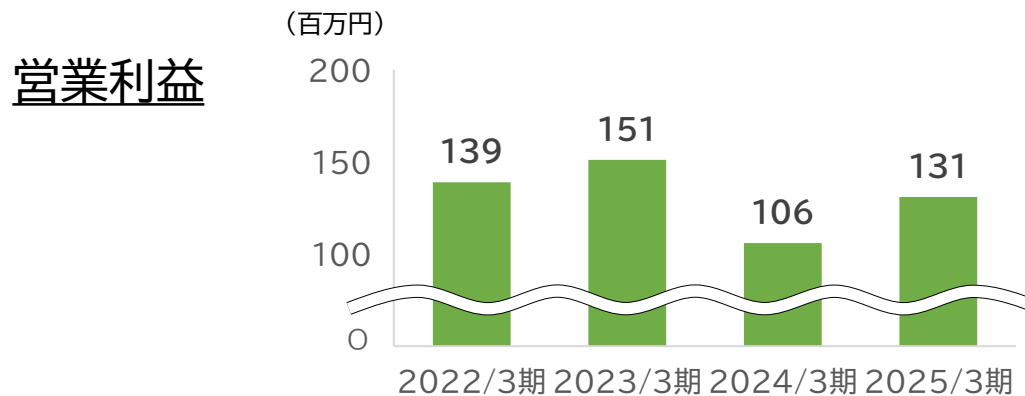
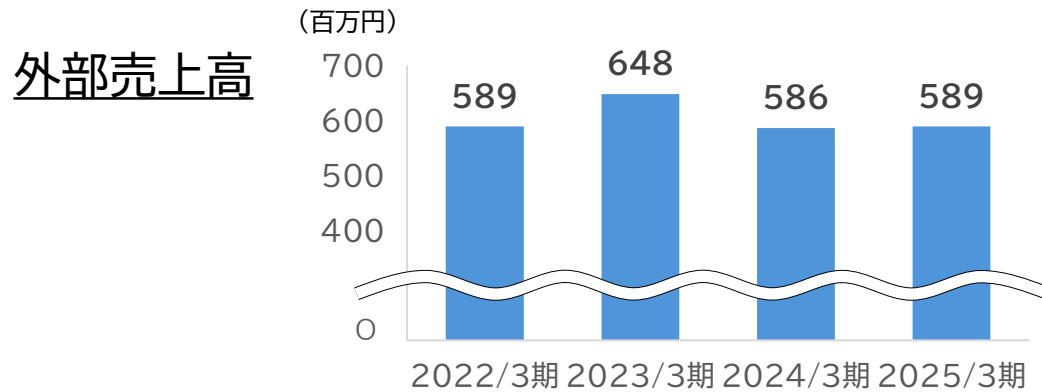
- 婚礼の需要減少及びコロナ禍以降も小規模化・簡素化は継続
- 婚礼会場閉鎖により、婚礼施行・宴会施行件数が減少
- 営業規模の適正化を図ったことにより、営業損失減少



(注) 営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含む

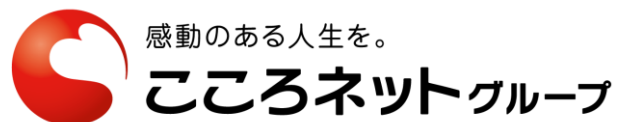
生花事業

- 生花店や葬儀社への提案営業を行うも売上は伸び悩み
- 業務見直しや効率化を図り営業利益が増益



(注)営業利益はセグメント間の内部取引分または振替高を含む

第5次中期経営計画の概要 (2026年3月期～2028年3月期)



2030年ビジョン

グループ理念 私たちは人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらすサービスを提供する。

こころネットグループが創る
社会的価値



- 人々の「心身ともに健やかな生活づくり」への貢献
- 「人々がこころの安らぎを感じる豊かな社会づくり」への貢献
- 生産性向上による経済発展への貢献



第5次中期経営計画 骨子

基本方針

グループ改革で、成長を加速

資本投下

人的資本
製造資本
知的資本
社会関係資本
自然資本

重点施策

グループの
抜本改革

- グループ再編と執行体制整備
- 不採算事業の抜本的見直し

シナジーの
極大化

- 葬祭事業を核とした事業展開
- 事業の垣根を超えた
事業モデル構築

ステーク
ホルダー
との関係強化

- 株主資本を意識した経営の実現
- ステークホルダーとの対話充実

財務目標

連結売上高
13,000百万円

連結経常利益
1,300百万円

ROE
8.5%

非財務目標

女性管理職比率
30.5%

障がい者雇用率
2.5%

HV・EV・FCV率
38.0%

ほか

重点施策①

基本方針

「グループ改革で、成長を加速」

グループの
抜本改革

グループ再編と執行体制の整備

- 子会社の統合等を含めたグループ再編の検討
- 業務執行体制の再構築及び仕入の一元化等の本社機能強化
- DX推進によるビジネスモデルの変革

不採算事業の抜本の見直し

- 石材卸売事業の抜本的な改革
- 海外不採算事業の整理検討
- 婚礼事業の確実な黒字化と収益の底上げ



重点施策②

基本方針

「グループ改革で、成長を加速」

シナジーの
極大化

葬祭事業を核として事業展開

- 葬祭会館の積極的ドミナント出店
- 葬祭会社との友好的M&Aの推進
- 葬祭事業と石材・生花事業のコラボレーション推進

事業の垣根を超えた 新しい事業モデル構築

- LTVの最大化に向けた事業モデルの構築
- 既存事業周辺での新規事業開始
- 人的資本の有効活用による業務効率化推進



重点施策③

基本方針

「グループ改革で、成長を加速」

ステークホルダー
との関係強化

株主資本を意識した経営の実現

- 具体的な指標の設定と定期的な評価の実現
- サステナビリティ方針の立案と運用体制の構築

ステークホルダーとの対話充実

- 株主・投資家・取引先との対話機会の増設
- 人財開発・確保と社員の処遇改善
- DE&Iの推進
- 地域貢献活動の継続



事業別施策①

葬祭事業

【方針】営業エリア拡大、既存営業エリアの深耕等

- 新規出店、既存施設リニューアル、M&A
- 周辺事業の展開や新商品・サービスの開発



石材事業

【方針】不採算・低稼働部門の抜本的改革

- 樹木葬・合祀墓等の商品・サービスの拡充
- 不採算部門の閉鎖も含めた組織再編



事業別施策②

婚礼事業

【方針】確実な黒字化に向けトップライン確保

- 集客チャネルの多様化・他社差別化による婚礼件数確保
- 結婚式の付加価値を追求し施行単価アップ



生花事業

【方針】卸売の改善に注力し、収益力向上

- 卸売の販売先として、葬祭会社等の開拓
- 仕入・物流体制の再構築



全体

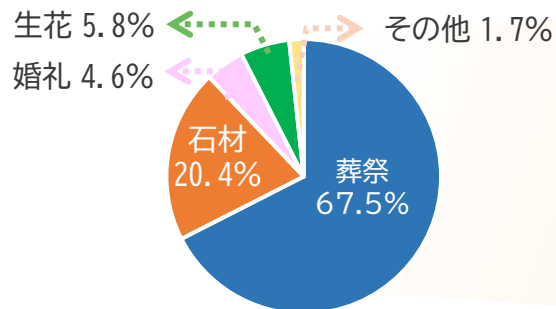
- 事業間のコラボレーション拡充
- 事業周辺領域での新規事業を検討し、LTV最大化を目指す

財務目標及び事業ポートフォリオ目標

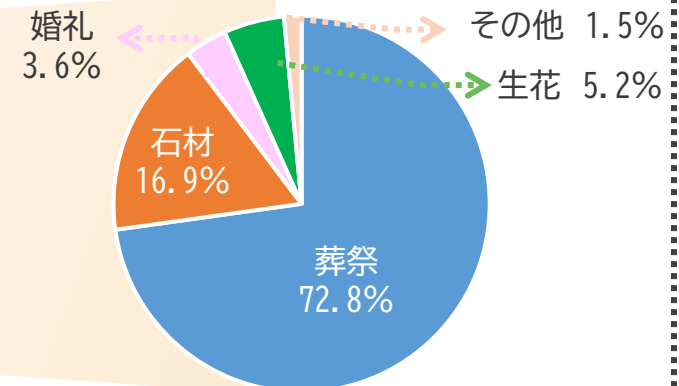
連結	2025年3月期実績 (百万円)	2028年3月期目標 (百万円)	2025年3月期からの増減 (百万円・pt)
売上高	10,117	13,000	2,883
営業利益	746	1,270	524
営業利益率(%)	7.4	9.8	2.4pt
経常利益	761	1,300	539
経常利益率(%)	7.5	10.0	2.5pt
ROE(%)	4.4	8.5	4.1pt

事業ポートフォリオ目標 (事業別外部売上高構成比)

2025年3月期 実績



2028年3月期 目標



(注)「その他」: 互助会事業、装販部門、他

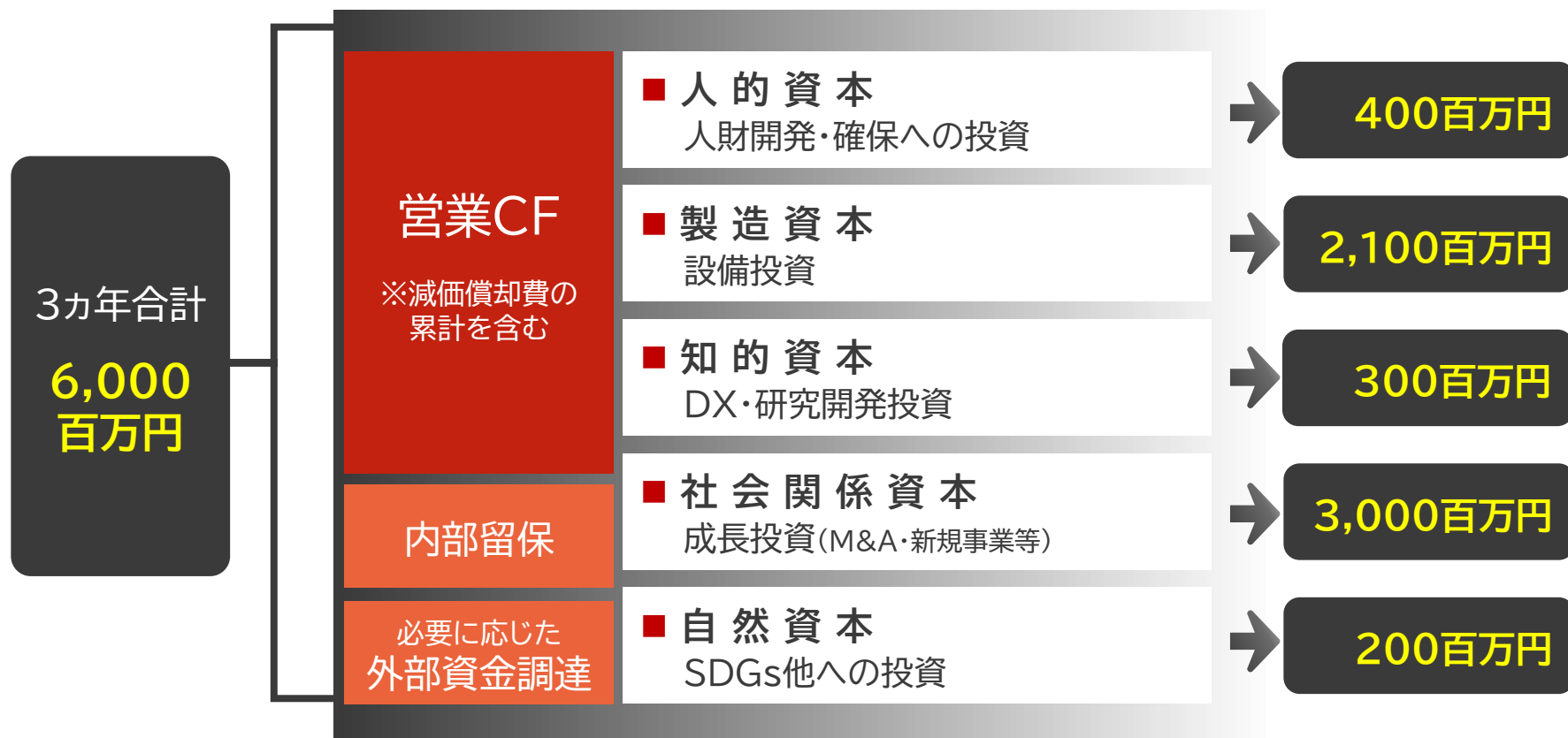
非財務目標

連結	2025年3月期実績 (%)	2028年3月期目標 (%)	2025年3月期からの増減 (pt)
女性管理職比率	24.5	30.5	6.0
産休・育休取得率	75.0	75.0	—
産休・育休復帰率	100.0	100.0	—
障がい者雇用率	0.8	2.5	1.7
HV・EV・FCV率	26.8	38.0	11.2



経営資源の配分目標

営業活動によるキャッシュ・フロー、内部留保及び必要に応じた外部資金調達等で得た資金を5つの資本へ向けて投下



上記の他、株主に対する利益還元は安定した配当を継続的に実施（1株当たり年間配当金30円以上）

今期の連結業績予想及び配当予想

- 2026年3月期通期の連結売上高は、経営資源を葬祭事業に集中させ新規出店により増収を目指す。
- 2026年3月期通期の連結営業利益は、赤字部門や低採算部門の抜本的な業務見直しや効率化を徹底し、連結営業利益・経常利益ともに増益を目指す。

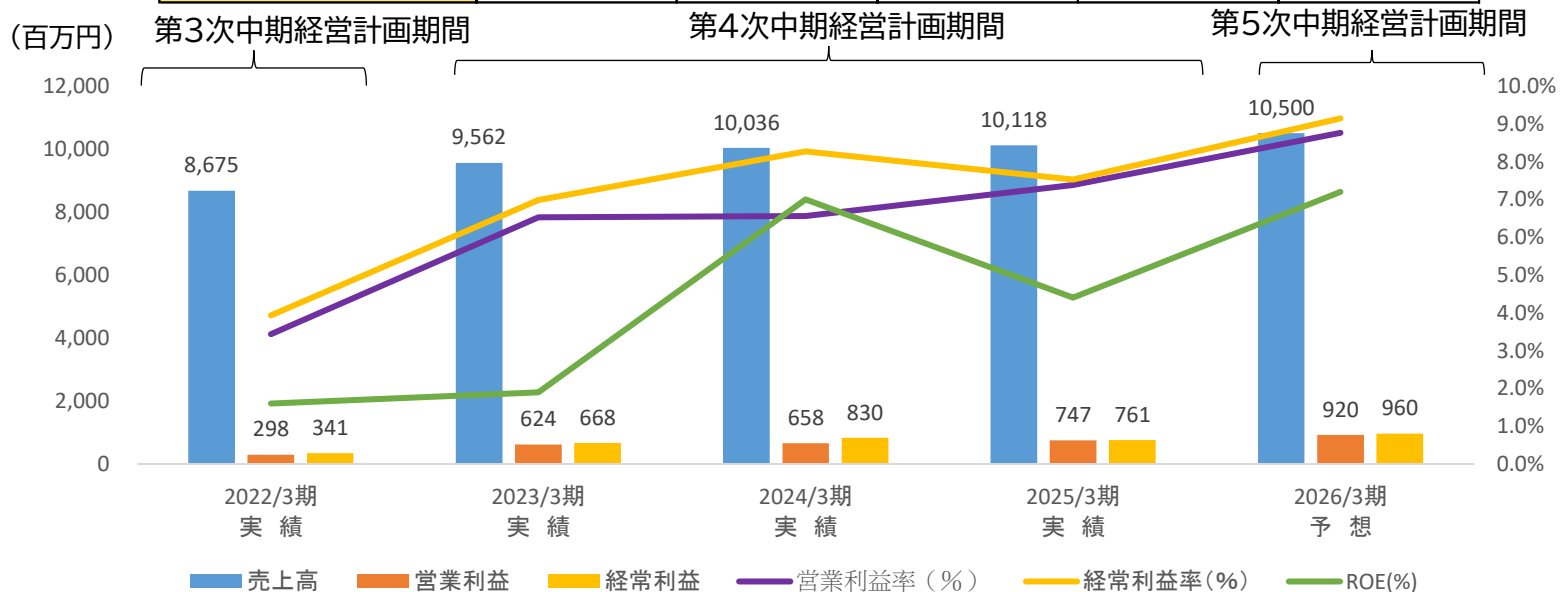
(百万円・%)

	2025/3期 実績	2026/3期 予想	増減	増減率
売上高	10,117	10,500	382	3.8
営業利益	746	920	173	23.2
経常利益	761	960	198	26.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	375	660	284	76.0
1株当たり当期純利益(円)	102.31	189.37	—	—
1株当たり配当金(円)	30.00	30.00	—	—
配当性向(%)	29.3	15.8	—	—

連結業績推移

(百万円・%)

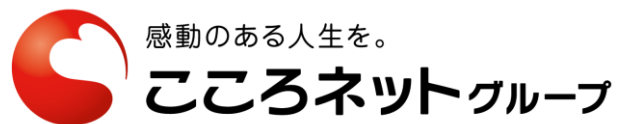
連結	2022/3期 実績	2023/3期 実績	2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期 予想
売上高	8,675	9,562	10,035	10,117	10,500
営業利益	297	623	658	746	920
営業利益率(%)	3.4%	6.5%	6.6%	7.4%	8.8%
経常利益	341	668	830	761	960
経常利益率(%)	3.9%	7.0%	8.3%	7.5%	9.1%
ROE(%)	1.6%	1.9%	7.0%	4.4%	7.2%



今期の重点施策

セグメント	具体的施策
全社	グループ経営資源の効率的活用による生産性の向上を目指すため、各子会社の統合を目指す。
葬祭事業	積極的な新規出店や設備投資を図る。
石材事業	低採算部門の業務見直し等により収益改善を図る。
婚礼事業	婚礼会場2施設の黒字化を目指す。
生花事業	グループ内での生花事業を極大化する。外販強化により、売上伸長を目指す。

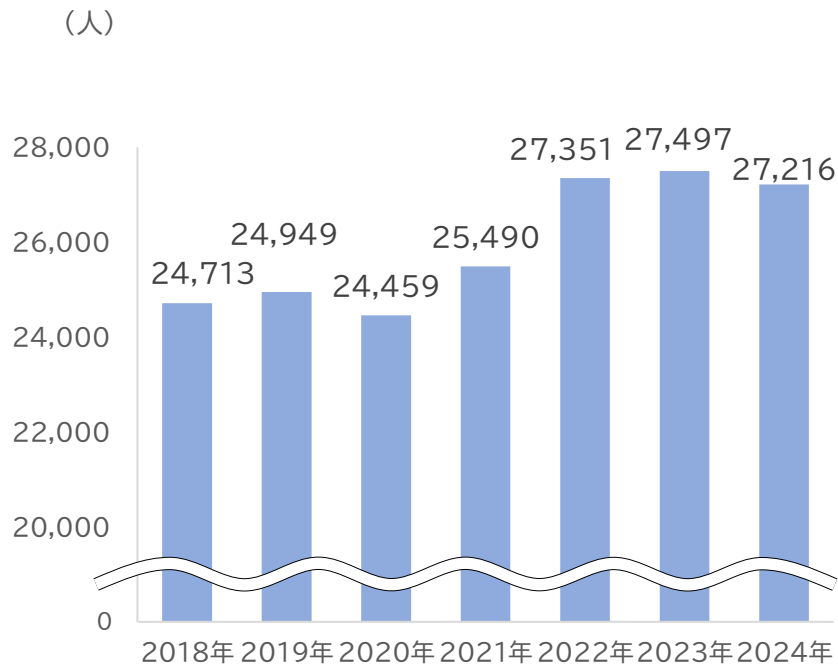
参考資料



葬祭資料

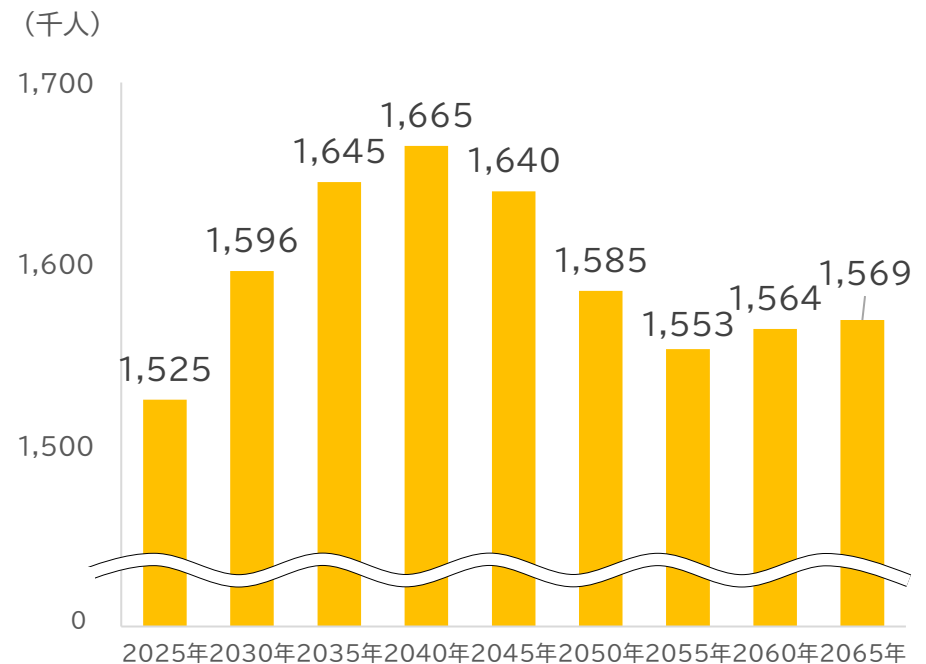
死亡者数は今後も増加傾向

福島県の死亡者数推移



※福島県HP「福島県の推計人口」より作成

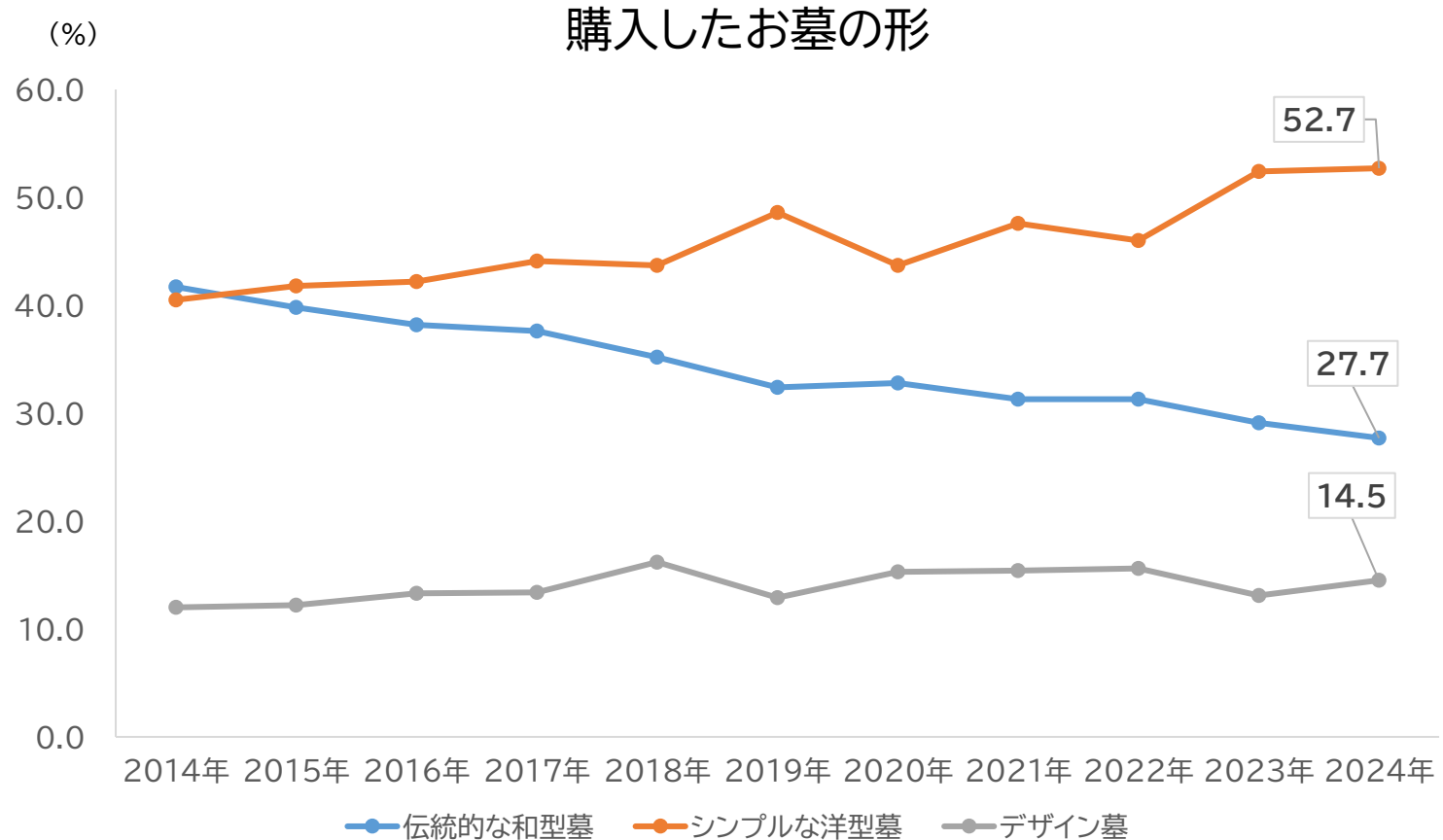
全国死亡者数予測



※国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(令和6年推計)」(出生中位・死亡中位)より作成

石材資料

和型墓減、洋型増の傾向が加速

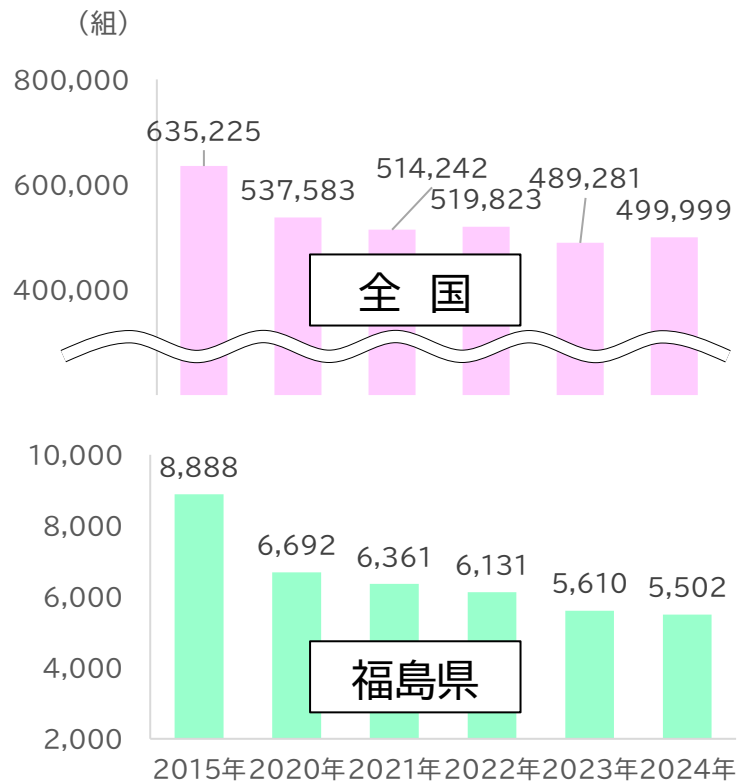


※ 全優石「2024年版 お墓購入者アンケート調査」より作成

婚礼資料

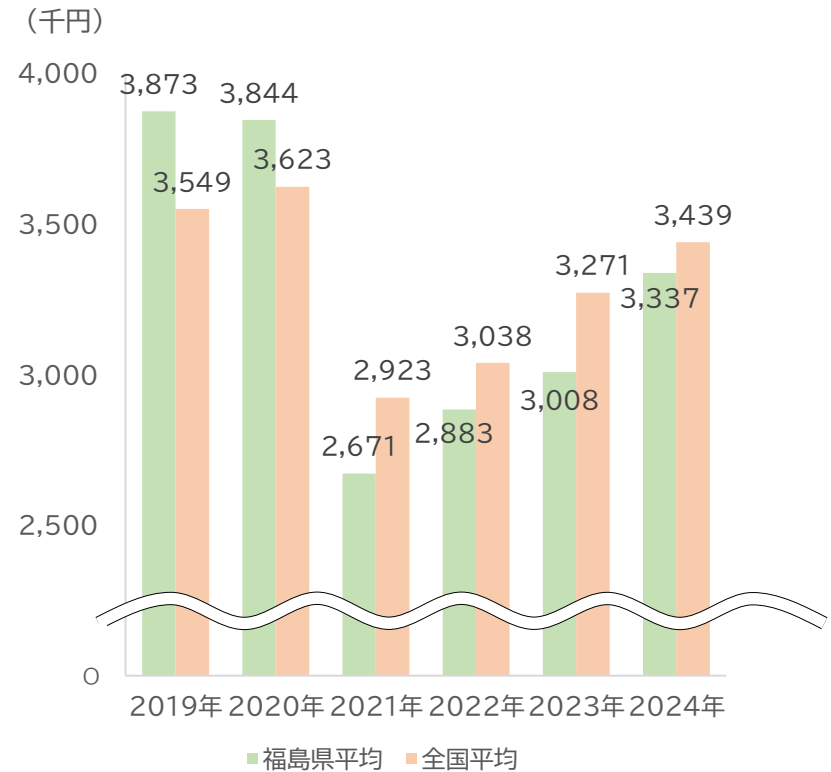
婚礼件数は減少傾向、コロナ禍で低下した婚礼単価は回復傾向

婚姻届出組数



※厚生労働省「人口動態統計速報」より作成

婚礼の平均単価



※リクルートブライダル総研「ゼクシィ 結婚トレンド調査 2024」より作成

トピックス①葬祭会館の新規出店

小規模葬儀ニーズに対応した葬祭会館6施設開設

施設名	所在地	施設タイプ	開設日
とわノイエ 門田	福島県会津若松市	1日1葬儀貸切型 家族葬専用会館	2024年 5月
とわノイエ 鎌田	福島県福島市	安置施設	2024年 8月
とわノイエ 峰	栃木県宇都宮市	家族葬専用会館	2024年 8月
とわノイエ 鶴田	栃木県宇都宮市	1日1葬儀貸切型 家族葬専用会館	2024年 8月
こころ斎苑 大槻	福島県郡山市	1日1葬儀貸切型 家族葬専用会館	2024年 9月
とわノイエ 矢野目	福島県福島市	1日1葬儀貸切型 家族葬専用会館	2024年12月



とわノイエ 峰



とわノイエ 鶴田



とわノイエ 門田



とわノイエ 鎌田



こころ斎苑 大槻



とわノイエ 矢野目

トピックス② 連結子会社間における一部業務移管

組織の効率化と資源の有効活用を目的に
連結子会社With Wedding料飲関連業務（福島）をたまのやに移管

With Wedding

 たまのや

料飲関連業務
（福島）



ケータリング施設

f's sunpalace

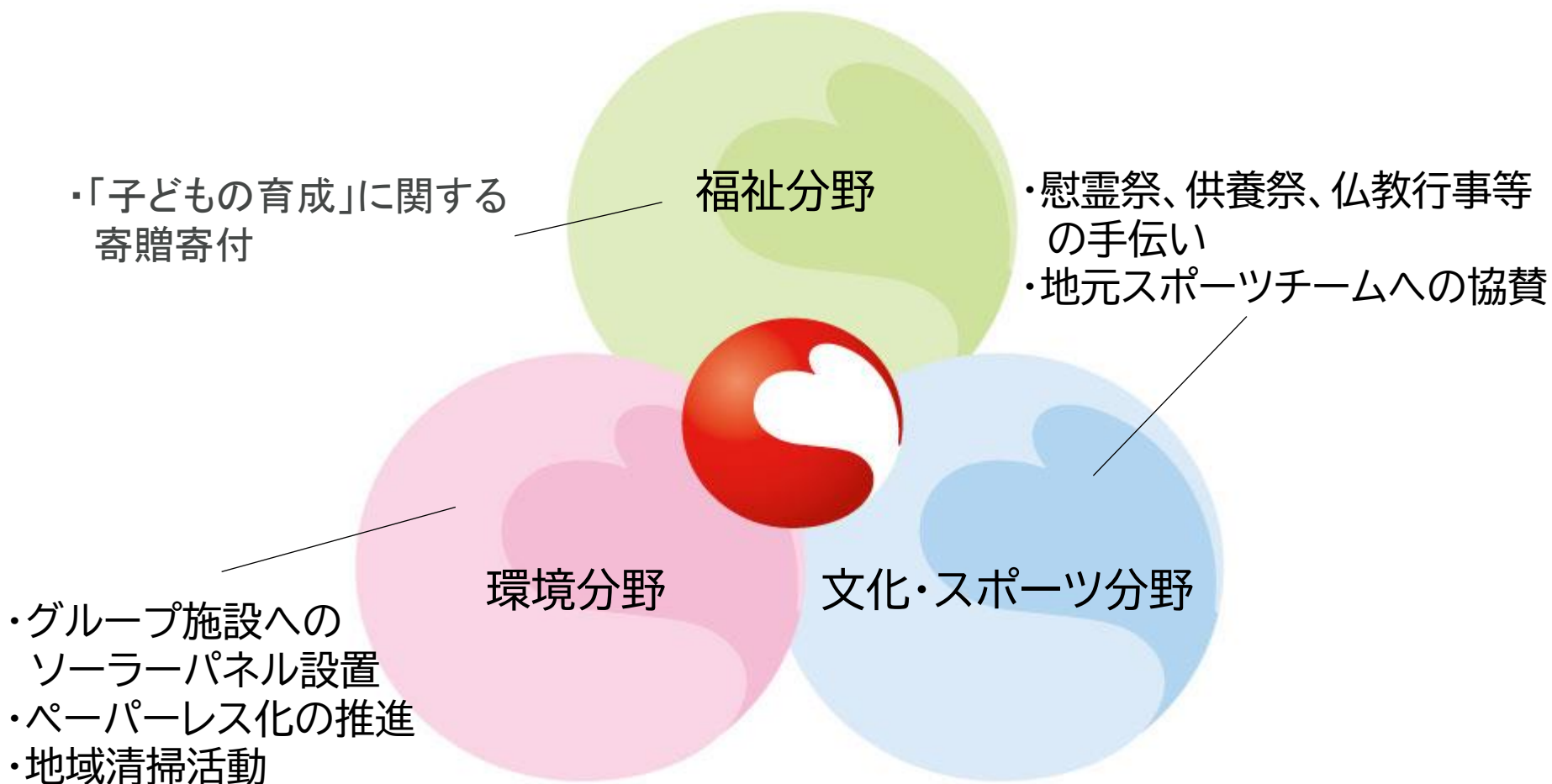
エフズ サンパレス

— one and only —

バンケット会場

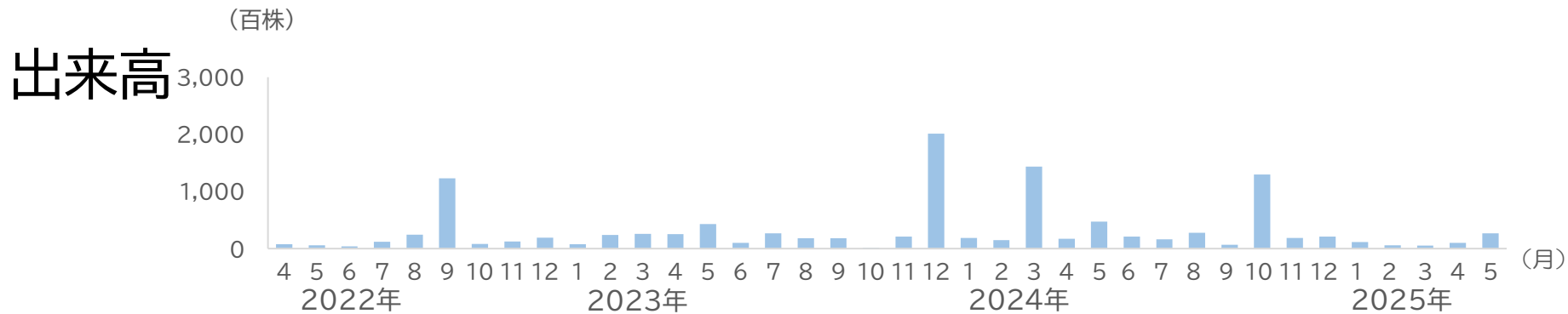
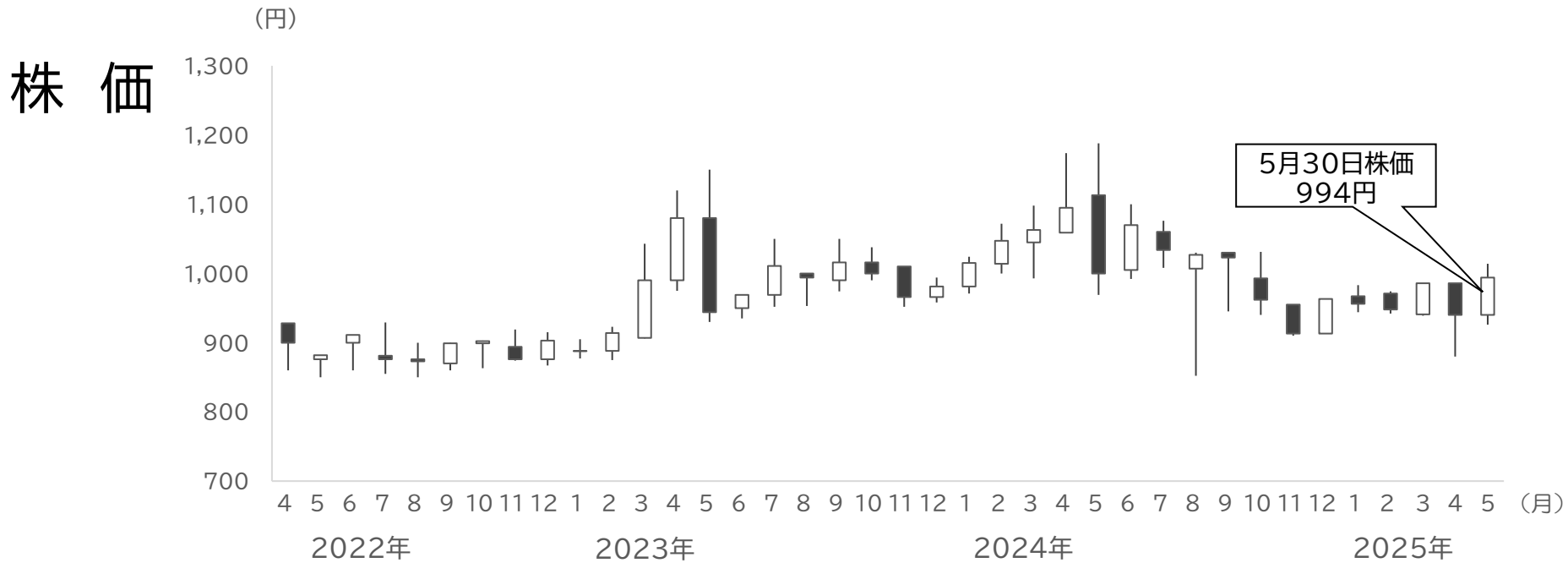


サステナビリティを巡る課題への取組み



今後、サステナビリティを巡る課題に対して、より能動的・積極的に取り組むため、基本方針の策定、推進するための枠組みの整備、目標管理及び効果測定等を進めていく

株価・出来高推移



※株価・出来高は、2025年5月31日までのもの

ご注意

- 本資料は、当社グループの業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社グループ及び情報提供者は一切の責任を負いかねますので、ご承知ください。